

Saturday

10/21

秋の夜長を楽しむ

さんま祭り & NMK落語会開催！

NMK（中多久マーケット）落語実行委員会主催の落語会が、古今亭文菊師匠を迎えて北多久公民館で開催されました。噺の題目は「目黒のさんま」。これは、中多久マーケットが日頃の感謝の気持ちを地域みなさんにとの思いで行ったもので、約150人が落語家の話芸を堪能しました。

この日にあわせ、中多久マーケットでは、さんま祭りが行われ、大人も子どもも秋の味覚に舌鼓を打ち、笑顔が溢れました。

中多久マーケット組合長の米満正幸さんは「人と人との繋がりを作りたいと定期的に開催しています。美味しいものを食べながら、これからも継続していきたい。」と今後への意気込みを話しました。



▲老若男女、楽しく語り合う様子



▲秋の到来を告げるさんま



台風を吹き飛ばす盛り上がり

多久まつりが今年も盛大に開催！

Saturday

10/28

Sunday

10/29

10月28日(土)・29日(日)多久市まちづくり交流センター“あいぱれっと”周辺を会場に第47回多久まつりを開催しました。

台風が近づき雨模様の中での開催でしたが、2日目は雨も上がり、多くの人でにぎわいました。今年は日本初!の台車ボウリング大会も行い、来場者はイベントや出店など、さまざまな催しを楽しんでいました。

■多久高校吹奏楽部



■LinQライブで大盛り上がり



■出店の様子



■子ども縁日



■飲食ブースの様子



■歩行者天国のにぎわい



■開会式



■市長も参加。日本初!台車ボウリング大会



■はたらく車も登場

